

作成日： 令和4年4月5日

科目名	建築計画 II						
担当教員	熊谷 貴子		実務授業の有無	有			
対象学科	建築大工科		対象学年	2	開講時期		
必修・選択	必修	授業形式	講義	時間数	16		
授業概要、目的、授業の進め方	非住宅建築物ごとの、種類・規模計画・動線計画・平面計画・断面計画・設備計画・関連用語などを学ぶ ・教科書で重要事項・用語・数値のチェック 学習範囲の知識定着を確認する ・まとめ板書 ・評価テスト						
学習目標（到達目標）	2級建築士試験の学科<計画>に対応できる知識を習得する						
テキスト・教材・参考図書・その他資料	○図説 やさしい建築計画（学芸出版） ○補足資料 各自で準備●教科書をチェックするマーカーペン●板書を記入するノート						
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考			
1	小学校・中学校			運営方式、動線計画、教室計画、関連用語を学ぶ			
2	幼稚園・保育所			幼稚園と保育所の違い、幼乳児に配慮した各部計画を学ぶ			
3	確認テスト			学習範囲の問題で知識定着の確認をする			
4	図書館			種類、構成、動線計画、閲覧形式、書架配置、用語を学ぶ			
5	博物館・美術館			種類、構成、動線計画、巡回形式、照明計画、用語を学ぶ			
6	劇場・映画館			種類、構成、動線計画、舞台形式、客席計画を学ぶ			
7	事務所			レンタブル比、コアプラン、事務室の計画、関連用語を学ぶ			
8							
9							
10							
評価方法・成績評価基準				履修上の注意			
平常点 10 %	確認テスト 40 %	期末テスト 50 %	%	2章ごとに知識定着の確認として、テストを実施します 様々な建築物の計画を学び、身近な施設に興味を持って接していきましょう			
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。							
実務経験教員の経歴	建設会社にてインテリアコーディネーター・設計補助、職業訓練校にて外部講師・製図・						